

大阪国際がんセンター 第8回 クラシック音楽会

関西フィルハーモニー管弦楽団



甘美なるヴィオラの調べ
～ウィーンからのゲストを迎えて～



ヴィオラ
中島 悦子



ピアノ
ベルンハルト・パルツ

Program

マラン・マレ 5つの古いフランス舞曲

リスト リゴレットパラフレーズ (ピアノソロ)

シューベルト 12のエコセーズ (ピアノソロ)

グリンカ ヴィオラソナタより “第1楽章”

フンメル 幻想曲

シューマン アダージョとアレグロ

2017

9/26

火

13:30

開場

14:00

開演

大阪国際がんセンター1階ホール
外来患者様を対象に抽選で70名様ご招待!

ご応募の方法はチラシ裏面をご覧ください。

大阪国際がんセンター クラシック音楽会

応募用紙

お名前	フリガナ -----
付き添い	有 ・ 無
ご住所	〒
電話番号	
メールアドレス	
カルテ NO. (診察券に記載があります)	

※患者さまからご提示いただいた名前、住所、電話番号、その他の患者さま個人に関わる情報は、他の目的には利用いたしません。

<応募方法>

こちらの応募用紙に、必要事項を記入のうえ総合受付横にある案内画面下の応募箱に投函してください。抽選により後日当選された方にのみご連絡をさせていただきます。

<応募締切>

9月19日(火)

<次回開催予定>

大阪交響楽団

10月10日(火)

<プロフィール>



中島 悦子 (ヴィオラ)

Etsuko Nakajima

関西フィルハーモニー管弦楽団首席ヴィオラ奏者

京都市立芸術大学音楽学部卒業。東京芸術大学大学院修士課程修了。ロームミュージックファンデーション奨学生としてウィーン国立音楽大学に留学し、S・フューリンガー、J・フリーダーのもとで研鑽を積む。オーストリアシュタイヤー国際音楽祭、木曽音楽祭、別府アルゲリッチ音楽祭等々に出演。丹波の森国際音楽祭シンボルアーティスト。ソロや室内楽でも活動し、オーギュスタン・デュメイ、上田晴子、前橋汀子、ゲヴァントハウスカルテット、ヘンシェルカルテット等々と共演。関西フィルハーモニー管弦楽団特別契約首席奏者及び、神戸市室内合奏団々員。大阪音楽大学講師として後進の指導にあたっている。



ベルンハルト・パルツ (ピアノ)

Bernhard Parz

ウィーン国立音楽大学にて研鑽を積みディプロムを満場一致の最高点で取得。ブラームス国際コンクール第一位をはじめオーストリア国際室内楽音楽祭、スウェーデン国際デュオコンクールなどで受賞。

現在コンサートピアニストとして世界各国で活躍する傍ら、世界トップレベルのクラシック音楽教育で知られるウィーン市立音楽芸術大学で最年少教授として教鞭をとり、ウィーン音楽界の次世代を担う若手指導者としても高い評価を得ている。現在ウィーンの誇るピアノメーカー、ベーゼンドルファー社より"ベーゼンドルファー・アーティスト"として公認登録されている。

<お問合せ>

大阪国際がんセンター事務局 施設保全G内線：5130 メールアドレス：classic.jimukyoku@mc.pref.osaka.jp